

いのち彩る里―飯南町

「心豊かで創造性あふれる人材」を育てるには

「子供は地域の宝」といわれます。確かに年少高齢化現象が顕著になつてから全国的にいわれています。生きる力を育もうと組織的に頑張っているところもあるようです。

町は「いのち彩る里」をテーマに掲げ、心豊かで創造性あふれる人材を育てるまちづくりに取り組んでいます。小さなまちだからこそ出来ることはいくらかでもあります。教育水準の確保と向上、心の教育、考える力の醸成など、小・中・高までの12年間を通した一貫教育の実施をはじめ、保育所からの子育て支援などがそうです。

依然として厳しい財政状況のなか、職員も一丸となって取り組もうとしています。よりよい考え方や方向性を、私たち議



会も積極的に提案し協力していきます。

けれども、これらの手法はとまでいっても行政的手法であり、その実現には家庭と地域の主体的な動きと理解がどうしても不可欠なのです。この両

輪がリズム感よく共鳴し、子供たちの可能性を高めていく環境づくりの創出に努

力を惜しまない姿が、今も町民の皆さんに求められ続けていると思います。

子供たちをより良い姿に育てようとするならば、まず私たちが輝いていこうではありませんか。



赤来中学校体育祭より

平成19年度 一般会計補正予算は 10月に米子市で開催される全国和牛能力共進会出品対策費の補正など 1億5,068万円

各 会 計	補正予算額	予算総額
一 般 会 計	150,682千円	7,085,552千円
特別会計		
国民健康保健事業	1,624千円	735,581千円
簡易水道事業	5,788千円	328,361千円
下水道事業	14,400千円	470,786千円
介護保険サービス事業	585千円	26,130千円

9月定例会は、9月11日から9月21日までの11日間の日程で開かれました。

今定例会には、報告1件、認定1件、条例関係1件、予算5件、その他2件の10件が提案されました。また、追加により議員から意見書について2件が提案され、いずれも審議の結果、全議案が原案どおり可決されました。

9月定例会で可決された主な議案は次のとおりです

- 報 告** ㈱フロンティアあかぎの経営状況の報告一件
- 認 定** 平成十八年度飯南町各会計歳入歳出決算認定について一件
- 条 例 関 係** 飯南町健康増進施設の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例一件
- 予 算** 平成十九年度飯南町一般会計補正予算(第二号)など五件
- 其 他** 町道の路線認定についてなど二件
- 議員発議** 県道佐田八神線、未改良区間の改良路線への編入についての意見書の提出についてなど二件

陳 情

- (陳情者) 獅子自治会
自治会長 塚原 勉
副会長 田部 邦彦
他二十名
- (内 容) 県道佐田八神線、未改良区間の改良路線への編入について
(審査委員会) 教育経済常任委員会
(審査結果) 採 択

決算審査 特別委員会を設置

平成十八年度飯南町各会計の歳入歳出決算を審査するため、決算審査特別委員会を設置しました。

- 委員長 石橋 好晴
副委員長 伊藤 次郎
委員 櫻井 正一
委員 安部 秀憲
委員 櫻井 正一
委員 門長 眞一郎



日本一の和牛産地をめざして
飯南町共進会

銀山街道
ウォーキングイベント



出発前の体操

茶屋娘たち

古民家での説明